

第21号

正福寺報

平成25年正月号

臨濟宗 円覚寺派
住職 松原 行樹
TEL 045-811-3800
FAX 045-811-6304
shouhukuji@nifty.com

〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町340

<http://shouhukuji.com/>

維摩の一黙

正福寺住職 松原 行樹ぎやうじゆ

「ゆいまのいちもく」と読みます。

維摩ゆいまとは維摩居士のことです。古代インドの商人であり、お釈迦さまの在家の弟子でもあった、『維摩経』という經典の主人公です。

お釈迦さまの弟子たちや菩薩たちが維摩居士と問答をして、維摩居士にやり込められるというストーリーですが、その中から「入不二法門にふふもん」を紹介いたします。

「入不二法門」とは、「分別もなく対立するものも無い世界」のことですが、この世界に入るといのはどういうことですか、と維摩居士が問います。

すると菩薩たちは、「自分と自分のものと、こういう二つのものを離れること」「汚れと浄らかさを離れること」

「言葉もなく、説くこともなく、示すこともないことだ」などと答えます。

そこで文殊菩薩が維摩居士に言います。「さああなたが言う番ですよ」。すると維摩居士は黙然として言葉に表しませんでした。

菩薩たちは、言葉に言い表せないことが不二の法門であるとか言って、実は言葉に出してしまっていたのです。辺りを見回してみると、広告をはじめとする言葉が溢れています。また、人の話は聞かずに一方的に喋り、ただ御託ごたくを並べるだけで自分の魂の声を聞こうとしない、というケースがよくあるかと思えます。

無論、日常生活をしていく上で言葉は必要不可欠なものですが、少しでも不要な言葉は慎み、「聞く力」を養っていききたいものです。

年間行事予定

平成二十五年の行事は次の通り予定しております。是非お参り下さい。

- 修正法要会 一月七日(月)
- 春彼岸法要会 三月二十日(水・祝)
- 施餓鬼法要会 八月二日(金)
- 秋彼岸法要会 九月二十三日(月・祝)

修正法要会のご案内

平成二十五年一月七日(月)
午前十時〜法話 午前十一時〜法要
回向料 五〇〇〇円
法話 当山住職

出欠の有無を同封のはがきにて、
十二月二十五日迄にご返信下さい。

***当日お寺の駐車場はご利用できません。やむを得ず、お車でご来山をご希望の方は十二月二十五日迄にご連絡ください。**

平成二十五年 年回表

一周忌	平成二十四年
三回忌	平成二十三年
七回忌	平成十九年
十三回忌	平成十三年
十七回忌	平成九年
二十三回忌	平成三年
二十七回忌	昭和六十二年
三十三回忌	昭和五十六年
三十七回忌	昭和五十二年
五十回忌	昭和三十九年

坐禅会 毎月第一日曜日
午後一時半〜午後三時頃
※一月・八月休会 予約不要
坐禅と法話 会費二〇〇円

年末大掃除に参加して下さい。方を募集しています。

日時 十二月二十一日(土)
十時半〜十三時頃(昼食含)
内容・掃除・幕張り等
十二月二十一日(金)までに
ご連絡ください。

編集後記

▼あけましておめでとうございます
▼平成二十四年はどのような一年でしたか▼去る十一月十八日に先住の七回忌法要を法縁寺院と責任役員・護持会役員などにお集まりいただきて厳修いたしました▼本山の円覚寺から、冊子『円覚』の編集や夏期講座の講師などを選定する「教学委員」に任命されました▼最初の仕事で、来る修正法要会でお配りする『円覚』の編集でした▼今回は三百号記念で、管長猊下と六名の教学委員が既刊の『円覚』を読んで掲載者を選定、加筆修正を経て発刊しました▼是非ともご高覧下さい▼上記に平成二十五年の年回表を記しました。該当する方はお早めにお申し込み下さい。お寺で会食もできます▼上記のとおり、修正法要会は一月七日(月)です▼家門吉祥、福寿増長などを祈願する、年に一度の行事です。お札やお守りもお配りします▼新年の門出の行事ですので多くの方々にお参りいただければと存じます▼本年もどうぞよろしくお願い申し上げます(行)